



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

# 西村 善美 よしみ

2017年 5月14日(日)

議員活動報告 NO. 269号

○西村事務所 右京区梅津高畝町 39

TEL, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町 17-405

TEL, FAX 864-2009

## 文化庁誘致のウラで、芸術作品切断・解体

### 暴挙!! 市長の文化行政



芸術を手掛け、紺綬褒章を受け京都市や京都市の文化功労者でもあり、作品は全国各地に飾られています。

今回の市の暴挙に対して、芸術家などが抗議をしています。そんな中、解体工事が始まりました。許せません。撤回すべきです。

京都市美術館を訪れ、敷地内に写真のモニュメントが飾られています。この作品は彫刻家・富樫実氏から寄贈された芸術作品です。

ところが、驚くことに・・・この写真の作品が何と、京都市の手で5つに切断・解体されようとしています。富樫氏は、京都市芸術大学を卒業し彫刻師として活躍しています。

文化庁が京都市へ移転することが決まり、「文化で全国を元気にする」と市長は意気込んでいますが、そのもとで有名な芸術作品が切断・解体される暴挙について、市民の怒りが広がっています。

### 中学校春季体育大会

4月29日、京都市中学校春季総合体育大会開会式が、地元右京区西京極運動公園陸上競技場で開かれ、京都市教育福祉委員会副委員長として来賓出席し激励しました。

競技参加生徒は7100人、総参加者は8000人を超える大会です。新緑に冴えた会場は晴天に恵まれ、元気な中学生が集いました。



### 民泊が平穏を脅かす

実情を訴え解決策を求めました(写真)。市内で増えた民泊は、右京区も例外ではありません。近所の空き家が突然民泊として利用され、外国人観光客が深夜に出入りするなどして、住民は生活の平穏を脅かす事態に。

市の担当者は、「実態は把握している指導したい」と応えました。光客が深夜に出入りするなどして、住民は生活の平穏を脅かす事態に。



民泊問題で右京区の住民と共に京都市へ要望活動をしました。市内では簡易宿泊施設(民泊)が急増し、その運営で住民とトラブルとなつていきます。この日はトラブルを抱えている住民と共に、京都市の担当課

### 市民と共謀罪NO

憲法施行70年目。憲法記念日の5月3日、京都円山公園野外堂には2800人の市民が集まり「憲法を守ろう」と誓いあいました。集会では、各政党代表と市民団体が挨拶。富田関西大学教授が憲法擁護の取組みと共に、野党共闘と選挙

の重要性を話しました。連休中の影響で、デモコースの祇園、河原町などは観光客でいっぱい。沿道からたくさんさんの激励がありました。円山公園から市役所まで歩き、「憲法を擁護すな」「共謀罪反対」「戦争法廃止」などアピールしました。

### 第88回メーデーに参加

京都二条城前を会場にしたメーデー集会・デモに参加しました。当日は天候に恵まれ約8000人が参加。3つのコースに別れて市内をデモ行進しました。私は青年の隊列と共に市役所まで歩きました。

